

PC98-NX JU-X Mate NX

Windows 95 インストールモデル

はじめに

このたびは当製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

このマニュアルは、Windows 95 および本機にインストール/添付されているアプリケーションのヘルプを使って操作方法を理解、解決できる方を対象として書かれています。また、Windows 95 は、1 世代前の OS であり、操作方法・機能は十分ご理解いただいていると思われます。

このため、このマニュアルは、Windows 95 インストールモデルに 固有の情報(添付品確認、セットアップ、機能、本機にインストー ル/添付されているアプリケーションの削除、追加、再セットアップ) に重点を置き、1冊にまとめて書かれています。その他の情報(BIOS 設定など)については、Windows 98 インストールモデルのマニュ アルを読んでいただく形式となっていますので、次頁「このマニュ アルの読み方」をご覧になり、Windows 95 インストールモデルを ご利用ください。

1998 年	11 月	初版
1998 年	11 月	二版

1999年 1月 三版

このマニュアルの読み方

このマニュアルは、次のような内容で構成されています。梱包箱を 開けたら、1~7の順番にお読みください。

1. 添付品の確認

このマニュアルの P.1「1.添付品の確認」をお読みください。

2. 設置

このマニュアルの P.7「2.設置」をお読みください。

3. 添付品の接続

このマニュアルの P.7「3.添付品の接続」をお読みください。 4. Windows のセットアップ

このマニュアルの P.8 「4.Windows 95 のセットアップ」を お読みください。

5. 980FFICIAL PASS メンバーへの登録

『はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル)』 の「5.980FFICIAL PASS メンバーへの登録」をお読みくだ さい。

6. 使用する環境の設定

『はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル)』 の「5.使用する環境の設定」をお読みください。ただし、メ ンテナンスウィザードはご使用になれません。

7. マニュアルの使用方法

このマニュアルの P.12「7.マニュアルの使用方法」をお読みく ださい。 8 ~12 は目的に合わせて、本機に添付されているマニュアルと共に お読みください。

8. 本機の機能・設定

このマニュアルの P.14「8.本機の機能・設定」を読んだ後に、 『活用ガイド ハードウェア編(Windows 98 インストール モデル)』をお読みください。

 本機にインストール/添付されているアプリケーションの削除 / 追加

このマニュアルの P.19「9.アプリケーションの削除 / 追加」を 読んだ後に、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 イ ンストールモデル)』をお読みください。

10.Windows 95 の再セットアップ

このマニュアルの P.33「10.再セットアップ」を読んだ後に、『活 用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデ ル)』をお読みください。

11. Windows 98 のセットアップ

このマニュアルの P.39「11.Windows 98 を利用する」を読ん だ後に、別売の Windows 98 に添付されている『Microsoft Windows 98 ファーストステップガイド』をお読みください。 Windows 98 のセットアップ、本機の設定が完了した後は、「4. 本機の機能・設定」「5.アプリケーションの削除/追加」を読 む必要はありません。『活用ガイド ハードウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』、『活用ガイド ソフトウ ェア編 (Windows 98 インストールモデル)』のみをお読みく ださい。

12. Windows NT 4.0 を利用する

『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモ デル)』をお読みください。

目次

はじめに	i
このマニュアルの読み方	ii
目次(このページです)	iv
	1
添付品を確認する	1
2.設置	7
3.添付品の接続	7
4.Windows 95 のセットアップ	8
セットアップをするときの注意	8
セットアップを始める前の準備	8
セットアップの作業手順	9
電源を切る	11
5. 980FFICIAL PASS メンバーへの登録	12
6.使用する環境の設定	12
7.マニュアルの使用方法	12
8.本機の機能·設定	14
「PART1 本体の構成各部」	15
電源	15
キーボード	16
ディスプレイ	17
「PART3 付録」	18
機能一覧	18

9.アプリケーションの削除 / 追加	19
使用できないアプリケーション	
「PART1 アプリケーションの概要と削除 / 追加」	20
この章の構成	
RSA SecurPC	
Timer-NX	
NEC Soft MPEG1.0	
プレーヤ-NX	
Internet Explorer 4.01	
MS-IME98 の削除 / 追加(Word モデルのみ)	31
10.再セットアップ	33
「PART2 再セットアップするには」	33
再セットアップについて	33
工場出荷時と同じ状態にする	
標準再セットアップ	
ドライブ領域を変えて再セットアップする	
カスタム再セットアップ	37
FAT32 ファイルシステムの利用	
11.Windows 98 を利用する	39
Windows 98 をセットアップする前に	
Windows 98 のセットアップ	40
12.Windows NT 4.0 を利用する	64
13.トラブル解決Q&A	64
ディスプレイの省電力機能が設定できない	65
「ディスプレイの種類が指定されていません」	
というメッセージが表示される	66
表示できるはずの高解像度を選べない	66

1.添付品の確認

添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリスト を見ながら確認してください。 万一、 添付品が足りない場合や破損してい た場合は、 すぐに購入元にご連絡ください。

●箱の中身を確認する

保証書(本体梱包箱に貼り付けられています)

保証書は、ご購入元で所定事項をご記入のうえ、お受け取り になり、保管してください。保証期間中に万一故障した場合 は、保証書記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間 後の修理については、ご購入元または、NEC サービスセン ター、サービスステーションにご相談ください。修理によっ て機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理 いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル) 「設置」「添付品の接続」を行うときなどにお読みください。

添付品収納箱 本体 キーボード マウス 選択アプリケーション ESMPRO クライアントライセンス^{*1}、一太郎 9 パック^{*2}、 Word98&Excel97^{*3}または、一太郎 9&1-2-3 98 箱の中身は、選択アプリケーションの箱の中にあるマニュア ルをご覧ください。

------(-つにパックされています)

- *1 ESMPRO/ClientManager Ver2.0/Ver2.1、 DeliveryManager Ver4.0/Ver4.1/Ver5.0(ライセンス FD)
- *2 一太郎 9 パック(一太郎 9、三四郎 8/R.2U、花子 9、 FullBand1.2U with ATOK12)、JUSTSYSTEM 電子辞書ライ ブラリ(研究社 新英和・和英中辞典、岩波国語辞典) (添付)
- *3 Microsoft_®Excel97&Word98&Outlook[™]98 for Windows_® Microsoft_®/Shogakukan Bookshelf_® Basic マルチメディア統合 辞典 Version2.0(添付)

❸型番を確認する

本体の外側にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号が一 致していることを確認します。

万一違っているときは、すぐにご購入元に連絡してください。また保証書は大切に保管してください。

❹型番を記入する

型番をこの枠に記入しておくと添付品の確認、マウス、キーボード、ディスプレイ、リンクケーブル / モジュラーケーブルの接続を行うときに便利です。

PC-MA

3

の意味は次のとおりです。

CPU のクロック周波数を表しています。

型番	クロック周波数
30	300A MHz
33	333 MHz
35	350 MHz
36	366 MHz
40	400 MHz
45	450 MHz

CPU の種類を表しています。

型番	CPU		
D	Pentium [®] プロセッサ		
Н	Intel [®] Celeron [™] プロセッサ		

本体の型を表しています。

型番	本体の型		
CまたはL	省スペース型		
М	ミニタワー型		
S	デスクトップ型		

ディスプレイのあるなし、または種類を表しています。

型番	ディスプレイ
5	15 インチ CRT ディスプレイ(DV15A2)
7	17 インチ CRT ディスプレイ(DV17B2)
E	18 インチ広視野角 TFT 液晶ディスプレイ(F18S1W)
F	15 インチ液晶ディスプレイ(F15T1)
G	15 インチ広視野角 TFT 液晶ディスプレイ(F15S1W)
Н	14.1 インチ液晶ディスプレイ(F14T3W)
J	14.1 インチ広視野角 TFT 液晶ディスプレイ
	(F14S1W)
L	15 インチ液晶ディスプレイ(F15T2W)
Z	なし

選択アプリケーションのあるなし、または種類を表していま す。

型番	選択アプリケーション
Α	なし
F	一太郎9パック
G	Word98&Excel97
Н	一太郎 9&1-2-3 98
Х	ESMPRO クライアントライセンス

3.5 インチベイに標準内蔵されているファイルとキーボードの 種類を表しています。

型番	ファイル	キーボード	
Н	フロッピーディスクドライブ	USB 小型キーボード	
L	スーパーディスクドライブ	USB109 キーボード	
М	フロッピーディスクドライブ	USB109 キーボード	
S	スーパーディスクドライブ	USB98 配列キーボード	
Т	フロッピーディスクドライブ	PS/2 109 キーボード	
U	スーパーディスクドライブ	PS/2 109 キーボード	
V	フロッピーディスクドライブ	USB98 配列キーボード	
W	スーパーディスクドライブ	USB 小型キーボード	

4

メモリの容量とネットワークボードの種類を表しています。

型番	メモリ容量	ネットワークボード	
A	A 32MB LANボー		
В	64MB	LAN ボード	
С	96MB	LAN ボード	
Т	32MB	FAX モデムボード	
U	64MB	FAX モデムボード	
V	96MB	FAX モデムボード	

ハードディスクの容量を表しています。

型番	容量
3	3.2GB
4	4.3GB
6	6.4GB
8	8.4GB

~ のすべての組み合わせが実現できているわけではありません。

❺添付品収納箱の中身を確認する

____」は一つにパックされています。

下記のほかにも注意書きの紙などが入っている場合があります。

Microsoft_® Windows_® 95 Operating System インストールモデ ルご利用にあたって(このマニュアルです)

アース線

電源ケーブル

モジュラーケーブル

(FAX モデムボードが標準で搭載されているモデルの場合のみ添付)

PCI ガイドブラケット (デスクトップ型の場合のみ添付)

スタビライザ(省スペース型の場合のみ添付) 本体に取り付けるためのネジが2本添付してあります。

980FFICIAL PASS お客様登録申込書 安全にお使いいただくために 活用ガイド ハードウェア編(Windows 98 インストールモデル) 「このマニュアルの読み方」の8をご覧ください。 活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデル) 「このマニュアルの読み方」の9~12をご覧ください。 ハードウェア拡張ガイド 内蔵機器の増設を行うときや、ストラップスイッチの設定を変更 する場合にお読みください。 メンテナンス&サポートのご案内 NEC PC あんしんサポートガイド

Microsoft_® Windows_® 95 ファーストステップガイド Microsoft_® ユーザーカード 使用許諾契約書追加条項

ソフトウェアのご使用条件
 (箱の中身を確認後必ずお読みください)
 ソフトウェア使用条件適用一覧
 (箱の中身を確認後必ずお読みください)
 システムインストールディスク(FD)
 バックアップ CD-ROM
 アプリケーション CD-ROM

RSA SecurPC ユーザー登録カード(MA30H/Lを除く)

以上で.添付品の確認は完了です。次の P.7「2.設置」へ進んでください。

6

2.設置

[®]はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル)』の「1.添付 品の確認と設置」の「設置場所を決める」を読んで、本体の設置を行ってく ださい。

設置が完了したら、次の「3.添付品の接続」へ進んでください。

3.添付品の接続

[®]はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル)』の「2.添付品の接続」を読んで本体に添付品を接続してください。

添付品の接続が完了したら、次の P.8⁵4.Windows 95 のセットアップ」 へ進んでください。

4.Windows 95 のセットアップ

はじめてパソコンの電源を入れるときは、自分の名前などを入力する Windows 95 セットアップの作業が必要です。この作業には全部で約 30 分ほどの時間がかかります。

セットアップをするときの注意

- この作業が終わるまでは、プリンタや増設メモリなどの取り付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器をパソコンと一緒に購入した場合は、先に Windows 95 のセットアップ作業を完了させてから周辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。
- 作業の途中では絶対に電源を切ったり、サスペンド状態にしないでください。作業の途中で電源スイッチやスリープボタンを操作したり、電源コードを引き抜いたりすると故障の原因になります。途中で画面が止まるように見えることがあっても故障ではありません。慌てずに手順通り操作してください。

゙セットアップを始める前の準備

次のものを準備しておいてください。

- 『Microsoft_® Windows_® 95 ファーストステップガイド』
 セットアップの途中で、表紙に記載されている Windows 95 の
 製造番号 (Product ID)を入力するのに使います。
- ・使用する人の名前
 このパソコンを使う人の名前を入力する必要があります。登録
 する名前を決めておいてください。

セットアップの作業手順

- 1. ディスプレイの電源スイッチを押す
- 2. 本体の電源スイッチを押す

電源ランプが点灯し、しばらくすると「この度は当社のパーソナ ルコンピュータをお買い求めいただきまして、誠にありがとうご ざいます。」の画面が表示されます。

- 注意 これ以降は、セットアップの作業が完了するまで、電源スイッチとスリ ープボタンに絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する 前にサスペンド状態にしたり電源を切ると、故障の原因になります。
- 3. キーボードの[Enter]を押す

ハードディスクのチェックが始まります。

- 4. ハードディスクのチェックが終了したら[Enter]を押す
- 5. 「ユーザー情報」の画面が表示されたら、このパソコンを使う人の名前 と会社名を入力する

名前を入力しないと、つぎの手順に進めません。会社名は入力し なくてもかまいません。

- 6. 入力が終わったら、「次へ >」ボタンをクリック
- 7. 画面に表示される「使用許諾契約書」を確認する
- 8. 「同意する」をクリックし、「次へ >」ボタンをクリック

同意しない場合、セットアップは続行できません。

9. 「Certificate of Authenticity」の画面が表示されたら、Product ID を半 角文字で入力する

Product ID は、『Microsoft® Windows® 95 ファーストステップ ガイド』の表紙に記載されています。

- 10.「次へ >」ボタンをクリック
- 11.「すべての情報が保存されました。」と表示されたら、「完了」ボタンをク リック

自動的に Windows 95 が起動します。途中で何度か画面が変わり、 次の画面が出るまでしばらくかかります。 途中で再起動を促す画面が表示された場合は、「はい」ボタンを クリックしてください。

12.しばらくして次の画面が表示されたら、各項目の説明を読んだ後、 をクリック



本書に記載の画面は、機種やモデルによって異なる場合がありま す。また、実際の画面とは多少異なることがあります。

電源を切る

- 1. 「スタート」ボタンをクリック
- 2. 「Windows の終了」をクリック
- 3. 「電源を切れる状態にする」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

メッセージが表示され、自動的に電源が切れます。

- 4. ディスプレイの電源スイッチを切る
 - 注意 液晶ディスプレイがセットになったモデルの場合は、パソコン本体、あ るいは画面の解像度によって、画面の調整が必要な場合があります。 ディスプレイに添付のマニュアルの「画面の調整」項目に従って、画 面状態を確認し、表示位置のずれや画面にちらつきがある場合は画 面調整を行ってください。
- 以上で Windows 95 のセットアップの作業は完了です。次の P.12 「5.980FFISIAL PASS メンバーへの登録」へ進んでください。

5. 980FFICIAL PASS メンバーへの登録

『はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル)』の 「4.980FFICIAL PASS メンバーへの登録」をお読みください。

98OFFICIAL PASS メンバーへの登録が完了したら、次の「6.使用する環境の設定」へ進んでください。

6.使用する環境の設定

[®]はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル)』の「5.使用 する環境の設定」をお読みください。ただし、Windows 95 では、メンテナ ンスウィザードは使用できません。

使用する環境の設定が完了したら、次の「7.マニュアルの使用方法」 へ進んでください。

7.マニュアルの使用方法

目的に合わせて、本機に添付されているマニュアルをお読みください。

1. 本機を安全に使うための情報

『安全にお使いいただくために』をお読みください。

2. Windows 95 の基礎知識、基本的な操作方法

『Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド』をお読みください。

- 本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内蔵構造の説明
 『ハードウェア拡張ガイド』をお読みください。
- 4. ディスプレイの利用方法

液晶ディスプレイまたは CRT ディスプレイがセットになったモデルの 場合は、ディスプレイに添付されているマニュアルをお読みくださ い。

- 5. 選択アプリケーション(ワードプロセッサ / 表計算ソフトウェア / ESMPRO)の利用方法
 - モデルによって、一太郎9パック、Word&Excel、一太郎9&1-2-3 98、ESMPROクライアントライセンスなどが添付されています。マ ニュアルをお読みください。
- ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介

『メンテナンス&サポートのご案内』をお読みください。

7. パソコンに関する NEC の相談窓口や受講施設、故障時のサービ ス網の紹介

『NEC PC あんしんサポートガイド』をお読みください。

— Microsoft 関連製品の情報について ——

次の Web サイト (Microsoft Press)では、一般ユーザー、ソフト ウェア開発者、技術者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft 関連製品を活用するための書籍やトレーニングキットなどが紹介さ れています。

http://www.microsoft.com/japan/info/press/

以上で、パソコンを使用するための準備は整いました。これ以降は 目的に合わせてお読みください。

8.本機の機能・設定

ここでは、Windows 95を利用する場合に必要な本体の構成各部、機能、 システム設定(BIOS 設定)の情報について、『活用ガイド ハードウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』との差分を説明します。従って「8.本 機の機能・設定」を読んでから『活用ガイド ハードウェア編(Windows 98 インストールモデル)』をお読みください。『活用ガイド ハードウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』をご覧になる時は、「Windows 98」 を「Windows 95」と読み替えてください。また、画面やボタン名称が多少 異なることがあります。

「PART1 本体の構成各部」

電源

次の事項以外に関しては、『活用ガイド ハードウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART1 本体の構成 各部」の「電源」をご覧ください。

電源の状態と操作方法

Windows 95 ではスタンバイ状態にする事を「サスペンド」、スタ ンバイ状態から復帰する事を「レジューム」と言います。

サスペンド状態にするには、スリープボタンを押すか、「スター ト」ボタン 「サスペンド」をクリックします。ただし、工場出荷 時の状態では、スタートメニューに「サスペンド」は表示されませ ん。「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の「パ ワーマネージメント」をダブルクリックし、「詳細」ボタンをクリッ クします。「詳細のプロパティ」画面の「[スタート]メニューの[サ スペンド]コマンドの表示」にチェックを付けると、スタートメニュ ーに「サスペンド」が表示されます。

サスペンド状態から復帰(レジューム)するには、スリープボタンを押します。

また、USB 接続のキーボード / マウスの場合は、キーボードのキー を押したり、マウスを動かしてもレジュームします。

【電源の管理について(APM モード / ACPI モード)

Windows 95 では、電源管理のモードは APM モードです。ACPI モ ードはサポートしていません。



次の事項以外に関しては、『活用ガイド ハードウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART1 本体の構成 各部」の「キーボード」をご覧ください。

日本語入力

本機では、各モデルごとに以下の日本語入力プログラムが使用でき ます。

日本語入力 プログラム	アプリケーション なしモデル、 ESMPRO モデル	一太郎 モデル	Word モデル	一太郎 9&1-2-3 98 モデル
MS-IME95				
MS-IME97				
MS-IME98				
ATOK12				

:インストールされており、工場出荷時に標準で使用する設定に なっている日本語入力プログラム

: インストールされている日本語入力プログラム

使用上の注意

「コントロールパネル」 「パワーマネージメント」で「Windows でコンピュータの電源管理をする」のチェックボックスをオフに変 更しないでください。変更するとサスペンド / レジューム後、USB 接続のキーボードが動作しなくなります。



ディスプレイの表示の設定方法以外に関しては、『活用ガイ ド ハードウェア編(Windows 98 インストールモデル)』 「PART1 本体の構成各部」の「ディスプレイ」をご覧ください。

ディスプレイの表示の設定を変更する

- 1. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「画面」をダブルクリック
- 3. 「ディスプレイの詳細」タブをクリック

表示された画面でディスプレイの解像度やデスクトップの配色など を設定することができます。詳しくは Windows 95 のヘルプをご覧 ください。



仕様一覧

工場出荷時のソフト占有量は次のとおりです。

アプリケーションなしモデル・・・・・・	約 490MB
一太郎モデル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	約 820MB
Word モデル ・・・・・	約 650MB
一太郎 9&1-2-3 98 モデル ・・・・・・・・	約 760MB
ESMPRO モデル ・・・・・	約 490MB

9.アプリケーションの削除 / 追加

ここでは、Windows 95 を利用する場合に必要なアプリケーションの情報 について、『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデ ル)』との差分を説明します。従って「9.アプリケーションの削除/追加」を 読んでから『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデ ル)』をお読みください。『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インスト ールモデル)』をご覧になる時は、「Windows 98」を「Windows 95」と読み 替えてください。また、画面やボタン名称が多少異なることがあります。 なお、MS-IME98と Internet Explorer 4.01 についてはこのマニュアルを お読みください。

使用できないアプリケーション

Windows 95 では、次の Windows 98 アプリケーションはご使用に なれません。

- ・メンテナンスウィザード
- ・システム情報
- ・ディスククリーンアップ
- ・ドライブコンバータ

「PART1 アプリケーションの概要と削除 / 追加」

この章の構成

添付の「アプリケーション CD-ROM」 からアプリケーショ ンを追加する時に「プロダクトの選択」の手順を行う場合は、 次のように読み替えてください。

追加について

プロダクトの選択

- 1. Windows 95 を起動する
- 2. CD-ROM ドライブに本機に添付の「アプリケーション CD-ROM」をセットする
- 3. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」をダ ブルクリック
- 5. 「セットアップと削除」タブを選択する
- 「セットアップ」ボタンをクリックし「フロッピーディスクまたは CD-ROM からのセットアップ」を起動する
- 7. 「次へ」ボタンをクリック
- 8. 「セットアッププログラムの実行」の画面の「セットアッププログ ラムのコマンドライン」が「<CD-ROMドライブ名>: ¥NSETUP.EXE」となっていることを確認する
 - 例 CD-ROM ドライブ名が Q の場合 Q:¥NSETUP.EXE
- 9. 「完了」ボタンをクリック 「プロダクトの選択」が表示されます。

これでプロダクトの選択は完了です。



次の事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART1 アプリケーショ ンの概要と削除/追加」の「RSA SecurPC」をご覧ください。

追加

- 1. このマニュアルの P.20「プロダクトの選択」の手順1~9を実行する
- プロダクトの選択」で「RSA SecurPC for Windows 95」をクリックして 「OK」ボタンをクリック
- 3. 「ようこそ」の画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリック
- 4. 「複写先を選択」の画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリック

ファイルのコピーが始まります。

- メモ インストール先フォルダを変更する場合は、「参照」ボタンをクリックし、 「ディレクトリの選択」の画面からインストールしたいフォルダを選択して「OK」ボタンをクリックしてください。
- 「RSA SecurPC へようこそ」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリック
- 「ランダム鍵の生成」の画面が表示されたら、鍵生成達成率が 100%に なるまでキーボードからキーを入力するか、またはマウスをダイアログ ボックス内で動かす
- 「ランダム鍵の生成が終了しました。」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリック
- ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されたらユーザー名と パスワードを入力し「OK」ボタンをクリック

 「ユーザー参照ファイルをバックアップするドライブを選択し、フロッピー ディスクを挿入してください。」というメッセージが表示されたら、フロッピ ーディスクドライブにバックアップ用フロッピーディスクを挿入し「OK」ボ タンをクリック

userpref.!!!ファイルがフロッピーディスクにコピーされます。

- 10. 「RSA SecurPC セットアップは完了しました。」の画面が表示されたら 「OK」ボタンをクリック
- 11. 「RSA SecurPC のインストレーションが完了しました。」の画面が表示 されたら「OK」ボタンをクリック

これで追加は完了です。



次の注意事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART1 アプリケーションの概要と削除/追加」の「Timer-NX」をご覧ください。

リング機能を使用するときの注意

リング機能をご使用になる場合、BIOS セットアップメニューの 「省電力管理」 - 「入力装置によるレジューム」が「オン」になっていることを確認してください。

FAX ソフトなどの通信ソフトと組みあわせてリング機能を 使用するときの注意

「通信ポートを監視する」を設定すると、自動着信指定された FAX ソフトなど、通信ポートを使用し続けるアプリケーションを使用 する場合、通信が終了しても、いつまでも自動でスタンバイ状態 になりません。

このようなアプリケーションソフトを利用してスタンバイ機能を 利用する場合には、「通信ポートを監視する」を設定しないよう にしてください。

「通信ポートの監視する」が利用できるのは FAX モデムが内蔵 されているモデルまたは、FAX モデムボードセット(PK-UG-X001、 または PK-UG-X021)を利用した場合です。



NEC Soft MPEG1.0

概要および注意事項に関しては、『活用ガイド ソフトウェア 編(Windows 98 インストールモデル)』「PART1 アプリケー ションの概要と削除/追加」の「NEC Soft MPEG1.0」をご 覧ください。

起動方法

- 1. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「マルチメディア」の 「メディアプレーヤー」をクリック
- 2. 「デバイス」メニューから、「NEC Soft MPEG1.0」を選択する
- 3. 「ファイルを開く」ダイアログボックスで、再生したい MPEG ファイルを選 んで「開く」ボタンをクリック
- 4. 再生ボタンをクリック

再生が始まります。

削除

- 1. 動作中のアプリケーションをすべて終了する
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「マルチメディア」をダブルクリック
- 4. 「マルチメディアのプロパティ」から「詳細設定」タブを選択する
- 5. 「メディアコントロールデバイス」の左のプラス記号(+)をクリックして、デ バイスドライバの一覧を表示する
- 「NEC Soft MPEG1.0」をダブルクリックし、「NEC Soft MPEG1.0 のプロパティ」で「削除」ボタンをクリック
- 7. 「削除」が表示されたら、「はい」ボタンをクリック
- 8. 「デバイスは削除されました」が表示されたら「OK」ボタンをクリック

10. 削除後、再起動を促すメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリック
 10. Windows を再起動する

これで削除は完了です。

追加

- CD-ROM ドライブに本機添付の「アプリケーション CD-ROM」をセット する
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「ハードウェア」をダブルクリック
- 「ハードウェアウィザード」の画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリック
- 新しいハードウェアを自動検出する選択画面で「いいえ」を選び、「次 へ」ボタンをクリック
- インストールするハードウェアの種類に「その他のデバイス」を選んで 「次へ」ボタンをクリック
- 「ディスク使用」ボタンをクリックし、「フロッピーディスクからインストール」の画面でコマンドラインに次のよう入力し、「OK」ボタンをクリック

<CD-ROM ドライブ名>:¥NECMPEG

- 画面に「NEC Soft MPEG1.0」と表示されるので、「次へ」ボタンをクリック
- 9. 「完了」ボタンをクリック

ファイルのコピーが開始されます。

10. ファイルのコピー終了後、再起動を促すメッセージが表示されたら「は い」ボタンをクリック

自動的に再起動します。

これで追加は完了です。



起動方法以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART1 アプリケーシ ョンの概要と削除/追加」の「プレーヤ-NX」をご覧ください。

起動方法

- 1. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「マルチメディア」の 「プレーヤ-NX(CD プレーヤ)」をクリック
- プレーヤ-NXの画面が表示されます。



Internet Explorer 4.01

インターネットへの接続を行い、ホームページを表示します。

起動方法

1. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「Internet Explorer」の「Internet Explorer」をクリック

Internet Explorer の画面が表示されます。

削除

- 注意 Internet Explorer 4.01 を削除する場合、再追加するためには、再セットアップを行う必要がありますのでご注意ください。
- Internet Explorer を削除する前に、ごみ箱に入っている項目を削除してもよいか確認して、必要なファイルをデスクトップ上の「ゴミ箱」を開いて保存したいファイルを別の場所に移動する
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリック

「アプリケーションの追加と削除」の「プロパティ」が表示されます。

- 4. 「インストールと削除」タブを選択する
- 5. 「セットアップと削除」の画面の一覧から「Microsoft Internet Explorer 4.0」をクリックして「追加と削除」ボタンをクリック

- 6. 「Internet Explorer 4.0 アクティブセットアップ」の画面で「Internet Explorer 4.0 とそのすべてのコンポーネントをアンインストールする」に チェックを付け、「詳細」ボタンをクリック
- 「Internet Explorer 4.0 アクティブセットアップ」の画面で「Internet Explorer 4.0 と次のコンポーネントをアンインストールする」にチェックを 付け、削除するコンポーネントにチェックマークを付け、「OK」ボタンをク リック
 - Microsoft FrontPage Express
 - Microsoft Music Control
 - Microsoft NetMeeting 2.1
 - Microsoft Outlook Express
 - Microsoft Web Publishing Wizard 1.53
 - VDOLive Player
 - ・タスク スケジューラ 1.0(削除のみ)
- 「既にセットアップされているコンポーネントを検索しています」のメッセ ージの後に、「Internet Explorer 4.0 と共有コンポーネントを削除するに は、「OK」をクリックしてください。」と表示されたら「OK」ボタンをクリック
- 「Microsoft Internet Explorer 4.0 を削除しますか?」と表示されたら、 「はい」ボタンをクリック
 - メモ 「Internet Explorer 4.0 により、ごみ箱の形式が変更されました。」と 表示される場合があります。現在ごみ箱に入っている項目を保持する 場合は、「キャンセル」ボタンをクリックし、削除処理を一旦終了し、手 順1から始めてください。
- 10. 「OK」ボタンをクリック

削除が始まります。削除には10数分かかります。

11. 「すべてのアプリケーションを閉じて、新しい設定で Windows を再起動 します。」と表示されたら「OK」ボタンをクリック

- 12.「自動的に閉じることができなかったプログラムがいくつかあります。」と 表示されたら、実行中のプログラムでデータを処理しているものがあれ ば、それらのデータを保存しプログラムをすべて終了します。それから 「OK」ボタンをクリック
- 13. 「コンピュータを再起動する必要があります。」と表示されたら「OK」ボタンをクリック

自動的に再起動されます。

14. 「ユーザ名とパスワードを入力してください」と表示された場合、ユーザ 名とパスワードを入力する

パスワードは入力しなくてもかまいません。

- 「ファイルの種類を Active Movie に関連付けて、すべて再生できるよう にしますか?」のメッセージが表示された場合、「はい」ボタンまたは「い いえ」ボタンをクリック
 - メモ 通常 Active Movie に関連付けられるファイルの種類の中に、現在ほかのプログラムに関連付けられているものがあります。そのため、マル チメディアのファイルの種類によっては、再生されないものがあります。
- 次のコンポーネントに対して、そのコンポーネント用の個人設定を削除 するよう表示されたら、「はい」ボタンまたは「いいえ」ボタンをクリック
 - Microsoft Internet Explorer 4.0
 - ・Windows デスクトップのアップデートコンポーネント
 - ・インターネット接続ウィザード
 - Microsoft NetMeeting 2.1
 - Microsoft Outlook Express
 - VDOLive Player
 - Microsoft FrontPage Express
- 17. 「コンピュータを再起動する必要があります。」と表示されたら「OK」ボタンをクリック

自動的に再起動されます。

これで削除は完了です。

追加

Internet Explorer 4.01 の追加はできません。再セットアップが必要ですので P.33の「10.再セットアップ」をご覧ください。

《補足 Internet Explorer 3.02 を使うには》 Internet Explorer 3.02 をご使用になる場合は、標準でインスト ールされている Internet Explorer 4.01 を削除してください。そ の後、Internet Explorer 3.02 を次のアドレスからダウンロード し、インストールします。

http://www.microsoft.com/japan/download.htm


(Word モデルのみ)

削除

MS-IME98の削除は以下の手順で行います。

- 1. Windows 95 を起動する
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリック

「アプリケーションの追加と削除」の「プロパティ」が表示されます。

- 4. 「インストールと削除」タブを選択する
- 「Microsoft IME 98 日本語入力システム(削除のみ)」をクリックして、 「追加と削除」ボタンをクリック
- 6. 「削除の確認」の画面で「OK」ボタンをクリック
- 7. 「アンインストールの完了」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリック
- 8. Windows 95 を再起動する

これで削除は完了です。

追加

Word モデルで、MS-IME98 を追加する場合は、「Microsoft Excel97 & Word98 & Outlook98 for Windows」CD-ROM を利用して行いま す。

- 1. Windows 95 を起動し、CD-ROM ドライブに「Microsoft Excel97 & Word98 & Outlook98 for Windows」の CD-ROM をセットする
- 2. 「MS-IME98 のセットアップ」ボタンをクリック
- 「Microsoft MS-IME98 セットアップ」の画面が表示されたら「継続」ボタンをクリック
- 4. 「ユーザー情報の登録」の画面で必要事項を入力し「OK」ボタンをクリック
- 5. 「ユーザー情報の確認」の画面で「OK」ボタンをクリック
- 「セットアップを開始するには、左下のボタンをクリックしてください」と表示されたら「標準のセットアップ」のボタンをクリック

インストールが始まります。

- 「Windows の再起動」の画面が表示されたら、「Windows の再起動」ボ タンをクリック
- これで追加は完了です。

10.再セットアップ

本機に添付されている「システムインストールディスク」や「バックアップ CD-ROM」を使って、本機のシステムやアプリケーションを工場出荷時の 状態に復元する方法を説明します。

「PART2 再セットアップするには」



再セットアップについて

次の事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART2 再セットアッ プするには」の「再セットアップについて」をご覧になり、よく 確認してからはじめてください。

Safe モードで起動して問題を解決する

1. 問題のある Windows 95 を起動する

「NEC」のロゴが表示されます。

- 2. 「Starting Windows 95」と表示されたら【F8】を押す
- 3. 「Microsoft Windows 95 Startup Menu」の画面が表示された ら、「3.Safe mode」を選択して【Enter】を押す
- 画面の指示に従う

Safe モードが起動します。



工場出荷時と同じ状態にする

標準再セットアップ

「5. Windows 98 の設定をする」の手順は、次の「5. Windows 95 の設定をする」に読み替えてください。これ以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデル)』「PART2 再セットアップするには」の「工場出荷時と同じ状態にする - 標準再セットアップ」をご覧ください。

5. Windows 95 の設定をする

1. 「ユーザー情報」の画面で、このパソコンを使う人の名前と会 社名を入力する

名前を入力しないと、つぎの手順に進めません。会社名は 入力しなくてもかまいません。 ただし、ここで入力した名前、会社名は変更できません。 変更する場合は、再セットアップする必要があります。 名前や会社名は、ローマ字でも、漢字やカタカナでもかま いません。

- 2. 入力が終わったら、「次へ >」ボタンをクリック
- 3. 画面に表示される「使用許諾契約書」を確認する

4. 「同意する」をクリックし、「次へ >」ボタンをクリック

「同意しない」をクリックすると、セットアップが中止に なるようなメッセージが表示されます。中止したときは、 再セットアップをもういちど最初からやりなおしてくださ い。

5. Product ID を半角文字で入力する

Product ID は、『Microsoft_® Windows_® 95 ファーストステ ップガイド』の表紙に記載されています。表紙のデザイン は、実際のものと異なる場合があります。0(ゼロ)とO(オ ー)、1(イチ)とI(アイ)など、似ている文字を間違えない ように注意してください。

- 注意 『Microsoft_® Windows_® 95 ファーストステップガイド』は紛失 しないように気をつけてください。表紙に記載されている 「Product ID」がわからないと、再セットアップできません。
- 6. 「次へ >」ボタンをクリック
- 7. 「すべての情報が保存されました。」と表示されたら、「完了」ボ タンをクリック

自動的に Windows 95 が起動します。

- 「Windows 95 セットアップ」の画面が表示されたら、「次へ」ボ タンをクリック
- 「コンピュータを再起動する必要があります」と表示されたら、 「OK」ボタンをクリック

自動的に Windows 95 が再起動し、しばらくすると Windows 95 のデスクトップ画面が表示されます。 注意 Word モデルの場合はアプリケーションを起動せずに、Outlook、 Excel、Word の再セットアップを行ってください。再セットアップを完 了しないと誤動作の原因になる場合があります。

次に、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インス トールモデル)』の「6.アプリケーションを再セットアッ プする (インストールアプリケーションのあるモデルの み)」へ進んでください。



ドライブ領域を変えて再セットアップする

カスタム再セットアップ

次の注意事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART2 再セットアッ プするには」の「ドライブ領域を変えて再セットアップする -カスタム再セットアップ」をご覧ください。

注意事項

- ・ 本機では、基本 MS-DOS 領域は最大 2,047M バイトまで作成で きます。
- 「カスタム再セットアップ」を行うとき、システム領域(C ドラ イブ)を FAT32 ファイルシステムにしないでください。
- ・ 領域の削除時に「大容量ディスクのサポートを使用可能にします か?」と表示されたら、必ず「N」を選んでください。
- 基本 MS-DOS 領域を作成する際には、950MB 以上の領域を作 成してください。



FAT32 ファイルシステムの利用

次の注意事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART2 再セットアッ プするには」の「FAT32 ファイルシステムの利用」をご覧くだ さい。

注意事項

- FAT32 は、本機にインストールされている Windows 95 (Version 4.00.950 C) でのみ使用できます。
- FDISK コマンド使用時に「大容量ディスクのサポートを使用可 能にしますか(Y/N)」というメッセージが表示された場合は、【Y】 を選択してください。
- ・ドライブコンバータ(FAT32)は、使用できません。

11.Windows 98 を利用する

本機で別売の Windows 98 を利用する場合のセットアップ手順及びアップ グレード手順について説明します。

ここでの説明では次のようなドライブ構成を想定しています。これ と異なるドライブ構成で利用する場合は読み替えてください。

フロッピーディスクドライブ Windows 98 をインストールするドライブ Cドライブ (Windows 98 をインストールするディレクトリ C:¥Windows ディレクトリ) CD-ROM ドライブ

Aドライブ Qドライブ

Windows 98 をセットアップする前に

- ・「スタート」ボタン 「プログラム」 「補足説明」には、このマ ニュアルに掲載されていない最新情報が記載されている場合があ ります。セットアップを行う前に必ずご覧ください。
- ・ Windows 98 をセットアップする手順では次のものが必要です。 あらかじめ準備しておいてください。
 - ・Microsoft。Windows。98(別売)
 - ・アプリケーション CD-ROM (本機添付)

Windows 98 のセットアップ

Windows 98 をセットアップしてください。Windows 98 のセット アップ方法については、Windows 98 に添付の『Microsoft Windows 98 ファーストステップガイド』をご覧ください。 Windows 98 のセットアップ終了後、次の設定を行います。設定は 必ず、記述の順番に従って行ってください。

注意 お使いの機種やモデルによってドライバのセットアップ方法が異なり ます。それぞれに該当する頁をご覧ください。

なお、Windows 98 のセットアップの方法は購入した Windows 98 の製品によって次のどちらかになります。

- ・Windows 98 を新規にセットアップする フォーマットしたばかりのドライブに Windows 98 をセットアッ プします。
- ・Windows 95 からアップグレードする すでに Windows 95 がインストールされているドライブに Windows 98 をアップグレードします。

どちらの方法で Windows 98 を利用するかによって以降で説明して いるドライバのセットアップの方法が異なります。それぞれ該当す る必要な部分をご覧ください。

項目	Windows 98 を新 規にセットアップ	Windows 95 から アップグレード
USB 接続のキーボードドライバ	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
をセットアップする		
USB 接続のマウスドライバ		
をセットアップ		
内蔵 LAN ボードをセットアップする		
内蔵 FAX モデムボード		~
をセットアップする		×
内蔵アクセラレータ対応ドライバを		(*1)
セットアップする		("1)
モニタを設定する		
フロッピーディスクドライバ		
をセットアップする		
MS-DOS モード用 CD-ROM		
ドライバをセットアップする		
内蔵サウンド対応ドライバ		
をセットアップする		
ソフトウェアパワー OFF 機能		
をセットアップする		×

*1:MA36H/C、MA30H/C、MA30H/L を使用し、Windows 95 からアップグレードし た場合は、「内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ」を行う必要はあり ません。

…同じ手順で設定

×…必要なし

- …違う手順で設定(それぞれ該当する部分をご覧ください)
 - 注意 · 「Windows 98 へようこそ」の画面が一番前に表示されている場合は、 タイトルバーの[X]ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。
 - 「Windows 98 CD-ROM」をセットした後、AutoRun 機能により
 「Windows 98 CD-ROM」の画面が表示されることがあります。画面
 が表示された場合は、[X]ボタンを押して終了させ処理を続けてください。

USB 接続のキーボードドライバをセットアップする

USB 接続のキーボードがセットになっているモデルの場合は, 次の手順でドライバをセットアップします。PS/2 109 キーボ ードがセットになっているモデルの場合は,次の手順は必要 ありません。P.47「内蔵 LAN ボードをセットアップする」へ 進んでください。

- 1. 「アプリケーションCD-ROM」を CD-ROMドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリック
- 「名前」に「Q:¥WIN98¥USBKBD¥SETUP98.EXE」と入力して、 「OK」ボタンをクリック
- 「USBキーボードドライバセットアップ」の画面で、「USBキーボ ードドライバをセットアップします。よろしいですか?」と言うメッセ ージが表示されたら、「はい」ボタンをクリック
- 「Windows 98 CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入してくださ い。」というメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリック
- 「Windows 98 CD-ROM」を挿入後、現在使用されているUSB キーボードを抜き、再度接続する
- 注意 「Windows 98 CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットすると、CD-ROM アクセスランプが点灯しますので、ランプが消えてから USB キ ーボードを抜き、再度接続してください。
 - ドライバのコピーが終了したら、「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
 - 8. 「再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック

Windows 98が再起動します。

USB109 キーボード、USB 小型キーボードを使用している場合は、「USB 接続のキーボードドライバをセットアップする」の作業は完了です。P.44「USB 接続のマウスドライバを セットアップする」へ進んでください。 USB98 配列キーボード(PK-KB011)を使用している場合は、 引き続き次の「USB98 配列キーボードドライバをセットアッ プする」へ進んでください。

USB98 配列キーボードドライバをセットアップする

USB98 配列キーボードを利用するため、次の手順でドライバをセットアップします。

USB98 配列キーボード以外のキーボードが取り付けられているモデルの場合は次の手順は必要ありません。

- 1. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 3. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 4. 「キーボード」をダブルクリック
- 5. 「106日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)」をクリックして、「プロ パティ」ボタンをクリック
- 「106日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)のプロパティ」の画面 で「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリック
- 「デバイス ドライバの更新ウィザード」の画面で「次へ」ボタンを クリック
- 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インスト ールするドライバを選択する」をクリックし、「次へ」ボタンをクリッ ク
- 9. 「すべてのハードウェアを表示」をクリックし、「製造元」から 「NEC Keyboard drivers」をクリック
- 10. 「モデル」から、次のどちらかのドライバを選択し、「次へ」ボタン をクリック
 - NEC 98 Layout Keyboard (CTRL+XFER)
 Windows98 上での日本語入力の On/Off 切り替え
 を【CTRL】+【XFER】で行なうことができます。

NEC 98 Layout Keyboard (XFER)
 Windows98 上での日本語入力の On/Off 切り替え
 を【XFER】で行なうことができます。

- 11. 「ドライバ更新の警告」の画面が表示されたら「はい」ボタンをク リック
- 12. 「次へ」ボタンをクリック
- 「Windows 98 CD-ROM'ラベルの付いたディスクをセットして [OK]をクリックしてください。」というメッセージが表示された場 合は、「Windows 98 CD-ROM」をセットして、「OK」ボタンをク リック

Windows 98 CD-ROMがあらかじめ挿入されている場合は、表示されない場合があります。

- 14.「ファイルのコピー」の画面で「Windows 98 CD-ROM上のファ イルjkeyb.sysが見つかりませんでした。」というメッセージが表 示された場合は、CD-ROMのアクセスランプが消灯してから、 「OK」ボタンをクリック
- 15. 「完了」ボタンをクリック
- 16. 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック Windows 98が再起動します。
- 注意 「システム設定の変更」の画面が表示されない場合は「スタート」ボタ ン 「Windows の終了」をクリックし、「Windows の終了」の画面で、 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリックしてください。
 - 以上で「USB98 配列キーボードドライバをセットアップする」の作業は完了です。次の「USB 接続マウスドライバをセットアップする」へ進んでください。

USB 接続のマウスドライバをセットアップする

USB 接続のマウスがセットになっているモデルの場合は、次の「Windows 98 を新規にセットアップした場合」と「Windows 95 からアップグレードした場合」のどちらかの手順でドライ バをセットアップします。

PS/2 接続のマウスがセットになっているモデルの場合は、次 の手順は必要ありません。P.47「内蔵 LAN ボードをセットア ップする」へ進んでください。 ■ Windows 98 を新規にセットアップした場合

- 1. 「アプリケーションCD-ROM」を CD-ROMドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリック
- 「名前」に「Q:¥WIN98¥USBMO¥SETUP98.EXE」と入力して、 「OK」ボタンをクリック
- 「USBマウスドライバセットアップ」の画面で、「USBマウスドライ バをセットアップします。よろしいですか?」というメッセージが表 示されたら、「はい」ボタンをクリック
- 「Mitsumi Mouse Driver Disk上のファイル usbmo.infがみつ かりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「ファ イルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥USBMO」と入力して、「OK」ボ タンをクリック
- 「Windows 98 CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入してくださ い」というメッセージが表示されたら「Windows 98 CD-ROM」を CD-ROMドライブにセットして「OK」ボタンをクリック
- 7. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 8. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 9. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 10. 「ヒューマン インターフェイス デバイス」- 「USBヒューマン イ ンターフェイス デバイス」をクリックし、「削除」ボタンをクリック
- 11. 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボタンをク リック
- 12. USBマウスをUSBポートからいったん抜き、再度接続する
- 13. ドライバのインストール終了後、「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」 ボタンをクリック

以上で「USB 接続のマウスドライバをセットアップする」の 作業は完了です。P.47「内蔵 LAN ボードをセットアップする」 へ進んでください。

■ Windows 95 からアップグレードした場合

- 1. 「アプリケーションCD-ROM」を CD-ROMドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリック
- 「名前」に「Q:¥WIN98¥USBMO¥SETUP98.EXE」と入力して、 「OK」ボタンをクリック
- 「USBマウスドライバセットアップ」の画面で、「USBマウスドライ バをセットアップします。よろしいですか?」というメッセージが表 示されたら、「はい」ボタンをクリック
- 「Mitsumi Mouse Driver Disk上のファイル usbmo.infがみつ かりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「ファ イルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥USBMO」と入力して、「OK」ボ タンをクリック
- 「Windows 98 CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入してくださ い」と表示されますので、「Windows 98 CD-ROM」をCD-ROM ドライブにセットし「OK」ボタンをクリック
- 7. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 8. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 9. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 10.「マウス」の下の「Mitsumi USB Quick Scroll Mouse」をクリック し、「プロパティ」ボタンをクリック
- 11. 「ドライバ」タブをクリック
- 12. 「ドライバの更新」ボタンをクリックし、「デバイスドライバの更新 ウィザード」の画面の「次へ」ボタンをクリック
- 13.「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インスト ールするドライバを選択する」をクリックし、「次へ」ボタンをクリッ ク
- 14.「デバイス ドライバの更新ウィザード」の画面の「モデル」から 「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」をクリックし、「次 へ」ボタンをクリック
- 15. 「次へ」 ボタンをクリック
- 「ハードウェアデバイス用に選択したドライバがインストールされました」と表示されたら、この時点でUSBマウスは使用できな くなっているので、【Enter】を押す
- 注意 再起動を促すメッセージが表示された場合は「はい」ボタンを選択し、 【Enter】を押してください。再起動後、手順 21 へ進んでください。

17.「USBヒューマン インターフェイス デバイスのプロパティ」で、 【Tab】を押し、「閉じる」ボタンを選択し、【Enter】押す

これ以降 USB 接続のマウスが使用可能になります。

- 18. 「システムのプロパティ」の画面の「OK」ボタンをクリック
- 19. 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリック

20. 「再起動する」をクリックして、「OK」をクリック

Windows 98 が再起動します。

- 21. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 22. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 23. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 24. 「ヒューマン インターフェイス デバイス」の下の「USBヒューマ ン インターフェイス デバイス」をクリックし、「削除」ボタンをクリ ック
- 25. 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボタンをク リック
- 26. USBマウスをUSBポートからいったん抜き、再度接続する
- 27. 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック

以上で「USB 接続のマウスドライバをセットアップする」の 作業は完了です。次の「内蔵 LAN ボードをセットアップする」 へ進んでください。

内蔵 LAN ボードをセットアップする

本機内蔵 LAN ボードが取り付けられているモデルの場合は, 次の手順でドライバをセットアップします。 内蔵 LAN ボードが取り付けられていないモデルの場合は、次 の手順は必要ありません。P.50「内蔵 FAX モデムボードをセ ットアップする」へ進んでください。

- 注意 ・ドライバのセットアップを行うと、ネットワークの設定内容が一部初期化 されることがあります。セットアップを行う前に、ネットワークの設定を控 えておいてください。
 - 「Windows 98 CD-ROM」を要求するメッセージが表示された場合は、
 「OK」ボタンをクリックしてください。
 - 次のファイルが要求された場合には、「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に、 「Q:¥WIN98¥100BASE」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。
 - net82557.inf
 - 8255xndi.dl_
 - e100b.sy_
 - e100bnt.sy_
 - e100bnt5.sy_
 - wol558.vx_

上記以外のファイルを要求された場合には、「Windows98 CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98」と入 力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

- 1. 「スタート」「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「ネットワーク」をダブルクリック
- 「現在のネットワークコンポーネント」に次のデバイスが存在す る場合はクリックし、「削除」ボタンをクリック
 - Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter(10/100)
 - NEC PK-UG-X006(PCI) or compatible Fast Ethernet Adapter
- 4. 「ネットワーク」の画面で「OK」ボタンをクリック
- 再起動を促すメッセージが表示されたら「いいえ」ボタンをクリック
- 6. CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセット

- 7. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOSプロンプト」をクリ ック
- 8. MS-DOSプロンプトから次のように入力する

Q: [Enter] CD ¥WIN98¥100BASE [Enter] REPX006 C:¥WINDOWS [Enter]

 「正常に終了しました」というメッセージが表示されたら次のよう に入力する

EXIT [Enter]

- 10. 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリック
- 11. 「再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック

Windows 98が再起動します。 PCI Ethernet Controllerが自動検出されます

- 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されたら、検出されたデバイスが「PCI Ethernet Controller」であることを確認した後、「次へ」ボタンをクリック
- 13. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック
- 14.「検索場所の指定」のみにチェックを入れ、検索場所に 「Q:¥WIN98¥100BASE」と入力し、「次へ」ボタンをクリック
- 「NEC PK-UG-X006(PCI) or compatible Fast Ethernet Adapter」を検出したことを確認後、「更新されたドライバ(推奨)」 をクリックし、「次へ」ボタンをクリック
- 16. 「次へ」 ボタンをクリック

ネットワークの設定に必要なファイルのコピーが始まりますので、 メッセージに従ってセットアップしてください。

- 17. ファイルコピー終了後、「完了」ボタンをクリック
- 18. 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

以上で「内蔵 LAN ボードをセットアップする」の作業は完了 です。次の「内蔵アクセラレータ対応ドライバをセットアッ プする」へ進んでください。 本機内蔵 FAX モデムボードが取り付けられているモデルの場 合と、Windows 98 を新規にセットアップした場合は,次の 手順でドライバをセットアップします。 内蔵 FAX モデムボードが取り付けられていないモデルの場合 と、Windows 95 からアップグレードした場合は、次の手順 は必要ありません。P.51「内蔵アクセラレータ対応ドライバ をセットアップする」へ進んでください。

- 1. $\lceil P J \rfloor f = \sum (D ROM) f = CD ROM$
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 4. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 5. 「その他のデバイス」をクリックし、「PCI Communication Device」をクリックして、「プロパティ」ボタンをクリック
- 「PCI Communication Deviceのプロパティ」の画面の「ドライバの再インストール」ボタンをクリック
- 「デバイスドライバの更新ウィザード」で「次へ」ボタンをクリック し、「現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索 する(推奨)」にチェックを付け、「次へ」ボタンをクリック
- 「検索場所の指定」にチェックを付け、
 「Q:¥WIN98¥MDMMATE」と入力し、「次へ」ボタンをクリック
- 9. 「デバイス」として「NEC Fax Modem 56K Data+Fax(BUQ)」、 「ドライバのある場所」として、

「Q:¥WIN98¥MDMMATE¥MDMNBUQ.INF」が検出されるの

で、「次へ」ボタンをクリック

- 10.「NEC Fax Modem 56K Data+Fax(BUQ) ハードウェアデバイ ス用の更新されたドライバのインストールが完了しました。」とい うメッセージが表示されたら「完了」ボタンをクリック
- 11. 「NEC Fax Modem 56K Data+Fax(BUQ)プロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック
- 12. 「システムプロパティ」の画面の「OK」ボタンをクリック
- 13.「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリック
- 14. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

以上で「内蔵 FAX モデムボードをセットアップする」の作業 は完了です。次の「内蔵アクセラレータ対応ドライバをセッ トアップする」へ進んでください。

内蔵アクセラレータ対応ドライバをセットアップする

次の手順でドライバをセットアップします。 MA36H/C、MA30H/C、MA30H/L を使用し、Windows 95 からアップグレードした場合は、次の手順は必要ありません。 P.53「モニタを設定する」へ進んでください。

- 1. 「アプリケーションCD-ROM」を CD-ROMドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「画面」をダブルクリック
- 4. 「設定」タブをクリック
- 5. 「詳細」ボタンをクリックし、「アダプタ」タブをクリック
- 6. 「アダプタ」タブの「変更」ボタンをクリック
- 7. 「デバイスドライバの更新ウィザード」の画面が表示されたら「次 へ」ボタンをクリックし、検索方法で「特定の場所にあるすべて のドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択す る」をクリックして、「次へ」ボタンをクリック
- 8. 「ディスク使用」ボタンをクリックし、「配布ファイルのコピー元」に 次のように入力し、「OK」ボタンをクリック

<MA45D/M、MA35D/M、MA45D/S、MA40D/S、MA35D/S、 MA36H/S、MA33H/S、MA30H/S、MA45D/C、MA40D/C、 MA35D/Cの場合>

Q:¥WIN98¥RIVA128

<MA36H/C、MA30H/C、MA30H/Lの場合>

Q:¥WIN98¥RAGE2C

9. 「デバイスの選択」の画面で、次のモデルをクリックし、「OK」ボ タンをクリック

<MA45D/M、MA35D/M、MA45D/S、MA40D/S、MA35D/S、 MA36H/S、MA33H/S、MA30H/S、MA45D/C、MA40D/C、 MA35D/Cの場合>

NVidia RIVA 128/128ZX

<MA36H/C、MA30H/C、MA30H/Lの場合>

RAGE IIC AGP (日本語)

注意 「ドライバの更新の警告」の画面が表示された場合は、「はい」ボタン をクリックしてください。

10. 「次へ」ボタンをクリック

自動的にドライバのコピーが行われます。

- 注意 「バージョンの競合」の画面が表示された場合は、「いいえ」ボタンをク リックしてください。
 - 11. 「完了」ボタンをクリック
 - 12. 「閉じる」ボタンをクリックし、「画面のプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック
 - 13. 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

以上で「内蔵アクセラレータ対応ドライバをセットアップす る」の作業は完了です。次の「モニタを設定する」に進んで ください。 モニタを設定する

次の手順でモニタを設定します。

- Windows 98セットアップ完了後Windows 98が起動すると、プ ラグアンドプレイモニタを自動検出し、「新しいハードウェアの追 加ウィザード」が自動的に起動したら、「プラグアンドプレイモニ タ」と表示されていることを確認し、「次へ」ボタンをクリック
- 注意 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されなかった場合は、 P.54「「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」に 進んでください。
 - 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック
 - 3. 「検索場所の指定」のみにチェックをつける
 - 4. 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
 - 検索場所に「Q:¥WIN98¥MONITOR」と入力し、「次へ」ボタン をクリック
 - 6. 「更新されたドライバ(推奨)」に、現在使用中のモニタ名称が表 示されていることを確認して、「次へ」ボタンをクリック
 - 7. 「次へ」ボタンをクリック

自動的にモジュールのコピーが行われます。

- 8. 「完了」ボタンをクリック
- 9. 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリック
- 10. 「再起動する」をクリックして「OK」ボタンをクリック

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示された場合は、 以上で「モニタを設定する」は完了です。P.55「フロッピーデ ィスクドライバをセットアップする」へ進んでください。 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合

は、引き続き次へ進んでください。

■「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示され ない場合

Windows 98セットアップ後に、「新しいハードウェアの追加ウィ ザード」でモニタの設定が表示されない場合は、次の手順でセッ トアップを行ってください。

- 1. 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「画面」をダブルクリック
- 4. 「設定」タブをクリック
- 5. 「詳細」ボタンをクリックし、「モニタ」タブをクリック
- 「モニタ」タブで「プラグアンドプレイモニタ」と表示されている場合は、「変更」ボタンをクリック
- 注意 ここで、お客様がお使いのモニタ名称が表示されている場合は、次の 手順は不要ですので、「キャンセル」ボタンを2回クリックして「モニタを 設定する」を終了し、P.55「フロッピーディスクドライバをセットアップす る」へ進んでください。
 - 「デバイスドライバの更新ウィザード」の画面が表示されたら「次 へ」ボタンをクリック
 - 検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成 し、インストールするドライバを選択する」をクリックし、「次へ」ボ タンをクリック
 - 9. 「ディスク使用」ボタンをクリックし、「配布ファイルのコピー元」に 「Q:¥WIN98¥MONITOR」と入力し「OK」ボタンをクリック
 - 10. 一覧にお客様がご使用のモニタ名称が表示されている事を確認し、「OK」ボタンをクリック
- 注意 「ドライバの更新の警告」の画面が表示された場合は、「はい」ボタン をクリックしてください。
 - 11. 「次へ」ボタンをクリック

自動的にドライバのコピーが行われます。

注意 「ディスクの挿入」の画面が表示された場合は、次の手順 ~ を 実行してから手順12.へ進んでください。

> 「ディスクの挿入」の画面の「OK」ボタンをクリック 「ファイルのコピー」の画面の「ファイルのコピー元」に 「Q:¥WIN98¥MONITOR」と入力する 「OK」ボタンをクリック

- 12. 「完了」ボタンをクリック
- 13. 「閉じる」ボタンをクリックし、「画面のプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック

以上で「モニタを設定する」の作業は完了です。次の「フロッピー ディスクドライバをセットアップする」へ進んでください。

フロッピーディスクドライバをセットアップする

「スーパーディスクドライブを利用する場合」と「フロッピー ディスクドライブを利用する場合」は、ドライバのセットアッ プ手順が異なります。どちらかの手順でセットアップをします。

■ スーパーディスクドライブを利用する場合

次の手順でドライバをセットアップします。

- 1. 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- 2. 「スタート」「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をクリック
- 3. MS-DOSプロンプトから次のように入力する

Q: [Enter] CD ¥WIN98¥LS120 [Enter] SDINST [Enter] EXIT [Enter]

- 4. 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリック
- 5. 「再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック

Windows 98が再起動します。

以上でスーパーディスクドライバのセットアップは完了で す。P.57「MS-DOSモード用CD-ROMドライバをセットア ップする」へ進んでください。

■ フロッピーディスクドライブを利用する場合

次の手順でドライバをセットアップします。

- 1. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 3. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- リストの中から「フロッピーディスクコントローラ」をダブルクリックし、「フロッピーディスクコントローラ」の下の「NEC 3-mode Floppy(FDC37C675)」をクリックし、「削除」ボタンをクリック
- 注意 「NEC 3-mode Floppy(FDC37C675)」が存在しなかった場合には、 手順5~9は必要ありません。「OK」ボタンをクリック後、手順10に進 んでください。
 - 5. 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボタンをク リック
 - 6. 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック
 - 7. 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリック
 - 8. 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリック

Windowsが再起動します。

- 再起動後、「スタート」「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 10. 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- 11. 「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加」をダブルクリック

- 12.「新しいハードウェアの追加ウイザード」の画面が表示されたら 「次へ」ボタンをクリック
- 13. 「システムにあるプラグ アンド プレイ機器を検索します。」と表示されたら「次へ」ボタンをクリック

検索が開始されます。

- 14.「インストールするデバイスは一覧にありますか?」というメッセ ージが表示された場合は、「デバイスは一覧にない」をクリックし て「次へ」ボタンをクリック
- 15.「プラグ アンド プレイ以外の新しいハードウェアが自動的に検 出されます。」というメッセージが表示されたら「いいえ(一覧から 選択する)」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
- 16. 「ハードウェアの種類」のリストの中から「フロッピーディスクコン トローラ」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
- 17. 製造元とモデルを選択する画面が表示されるので、「ディスク使用」ボタンをクリック
- 18. インストールするディスクの場所を入力するウィンドウが表示されるので、「配布ファイルのコピー元」に 「Q:¥WIN98¥3MODEFD1」と入力し、「OK」をクリック
- 19. モ デ ル の 一 覧 が 表 示 さ れ る の で、「NEC 3-mode Floppy(FDC37C675)」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
- 20. 「完了」ボタンをクリック

ファイルのコピーが始まります。

21. 起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

以上でフロッピーディスクドライバのセットアップは完了です。次の「MS-DOSモード用CD-ROMドライバをセットアップする」へ進んでください。

MS-DOS モード用 CD-ROM ドライバをセットアップする

MS-DOS モードにて CD-ROM ドライブを利用ため、次の手順 でドライバをセットアップします。

- 1. 「アプリケーションCD-ROM」を CD-ROMドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOSプロンプト」をクリ ック
- 3. MS-DOSプロンプトで、次のように入力する

<Windows 98を新規にセットアップした場合>

CD ¥ [Enter] XCOPY Q:¥WIN98¥CDROM¥*.* C:¥WINDOWS¥COMMAND /H /S /Y [Enter] MOVE /Y C:¥WINDOWS¥COMMAND¥IOS.INI C:¥WINDOWS [Enter] ATTRIB +H +R C:¥WINDOWS¥COMMAND¥SETCD.INI [Enter] EXIT [Enter]

<Windows 95からアップグレードした場合>

CD ¥ [Enter] ATTRIB -H -R C:¥WINDOWS¥COMMAND¥SETCD.INI [Enter] XCOPY Q:¥WIN98¥CDROM¥*.* C:¥WINDOWS¥COMMAND /H /S /Y [Enter] MOVE /Y C:¥WINDOWS¥COMMAND¥IOS.INI C:¥WINDOWS [Enter] ATTRIB +H +R C:¥WINDOWS¥COMMAND¥SETCD.INI [Enter] EXIT [Enter]

- 4. 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリック
- 5. 「MS-DOSモードで再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをク リック
- 6. MS-DOSモードで、次のように入力する

SETCD /A [Enter] EXIT [Enter]

MS-DOSモードからWindowsに戻ります。

- 7. 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリック
- 8. 「再起動する」をクリックして、「OK」をクリック

以上で MS-DOS モードで CD-ROM ドライブが使えるように なります。次の「内蔵サウンド対応ドライバをセットアップす る」に進んでください。

内蔵サウンド対応ドライバをセットアップする

- 1. 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOSプロンプト」をクリ ック
- 3. MS-DOSプロンプトから次のように入力する

<MA45D/M、MA35D/M、MA45D/S、MA40D/S、MA35D/S、 MA45D/C、MA40D/C、MA35D/C、MA36H/C、MA30H/C、 MA30H/Lの場合>

C: [Enter] CD¥ [Enter] MD YMF740 [Enter] COPY Q:¥WIN98¥YMF740¥*.* C:¥YMF740 [Enter] EXIT [Enter]

<MA36H/S、MA33H/S、MA30H/Sの場合>

C: [Enter] CD¥ [Enter] MD YMF724 [Enter] COPY Q:¥WIN98¥YMF724¥*.* C:¥YMF724 [Enter] EXIT [Enter]

- 4. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 5. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 6. 「デバイスマネージャ」タブをクリック

- 次のデバイスが存在する場合はクリックし、「削除」ボタンをクリック
 - ・「その他のデバイス」の「PCI Multimedia Audio Device」
 - 「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の 「YAMAHA DS-XG Device Manager」
 - 「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の 「YAMAHA DS-XG PCI Audio CODEC」
 - ・「YAMAHA DS-XG Devices」の「YAMAHA DS-XG Device Manager」
 - ・「YAMAHA DŠ-XG Devices」の「YAMAHA DS-XG PCI Audio CODEC」
- 注意 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリック してください。
 - 8. 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック
 - 9. 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリック
 - 10.「MS-DOSモードで再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをク リック
 - 11. MS-DOSモードで次のように入力する

<MA45D/M、MA35D/M、MA45D/S、MA40D/S、MA35D/S、 MA45D/C、MA40D/C、MA35D/C、MA36H/C、MA30H/C、 MA30H/Lの場合>

C: [Enter] CD ¥YMF740 [Enter] UPSOUND [Enter]

<MA36H/S、MA33H/S、MA30H/Sの場合>

C: [Enter] CD ¥YMF724 [Enter] UPSOUND [Enter] 12.「処理が完了しました。再起動してください。」というメッセージが 表示されたら次のように入力する

EXIT [Enter]

Windowsが再起動します。

- 13. 再起動中に「ディスクの挿入」の画面が表示されたら「OK」ボタ ンをクリック
- 14. 「新しいハードウェア」の画面が表示されたら「ファイルのコピー 元」に、次のように入力し、「OK」ボタンをクリック

<MA45D/M、MA35D/M、MA45D/S、MA40D/S、MA35D/S、 MA45D/C、MA40D/C、MA35D/C、MA36H/C、MA30H/C、 MA30H/Lの場合>

C:¥YMF740

<MA36H/S、MA33H/S、MA30H/Sの場合>

C:¥YMF724

- 15.「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOSプロンプト」をクリ ック
- 16. MS-DOSプロンプトから次のように入力する

<MA45D/M、MA35D/M、MA45D/S、MA40D/S、MA35D/S、 MA45D/C、MA40D/C、MA35D/C、MA36H/C、MA30H/C、 MA30H/Lの場合>

C: [Enter] CD¥ [Enter] DEL YMF740¥*.* [Enter] RD YMF740 [Enter] EXIT [Enter] <MA36H/S、MA33H/S、MA30H/Sの場合>

C: [Enter] CD¥ [Enter] DEL YMF724¥*.* [Enter] RD YMF724 [Enter] EXIT [Enter]

以上で「内蔵サウンド対応ドライバをセットアップする」は完 了です。

サウンド機能を MS-DOS モードで利用する場合は、次の「サ ウンド機能を MS-DOS モードで利用する場合」へ進んでくだ さい。

サウンド機能を MS-DOS モードで利用しない場合は、P.63 「ソフトウェアパワー OFF 機能をセットアップする」に進ん でください。

■ サウンド機能を MS-DOS モードで利用する場合

MS-DOSモードのサウンド機能はセットアップ直後の設定では有 効になっていません。MS-DOSモードにおいて、サウンド機能を 使用する場合は、次の設定方法に従って設定を行なってくださ い。なお、Windows 98 のMS-DOSプロンプトではサウンド機能 は使用できません。

C:¥AUTOEXEC.BATおよびC:¥WINDOWS¥DOSSTART.BAT の2つのファイルの最後に、次の3行を追加する

<追加内容> @COPY C:¥DS-XG¥DOS4GW.EXE > NUL @C:¥DS-XG¥SETUPDS.EXE /s > NUL @DEL DOS4GW.EXE >NUL

- 注意 追加には、メモ帳、ワードパッド等のエディタを使用してください。エディタの使用方法については、エディタのヘルプを参照してください。
- メモ この場合の MS-DOS モードとは次の 2 種類をさします。
 - ・「Microsoft Windows 98 Startup Menu」で「5. Command Prompt only」を選択した場合
 - 'Windows の終了」の画面で「MS-DOS モードで再起動する」を選択した場合

以上で「内蔵サウンド対応ドライバをセットアップする」の作 業は完了です。次の「ソフトウェアパワー OFF 機能をセット アップする」に進んでください。

ソフトウェアパワー OFF 機能をセットアップする

Windows 98 を新規にセットアップした場合は、ソフトウェア パワー OFF 機能を利用するために、次の手順が必要です。 Windows 95 からアップグレードした場合は、次の手順は必要 ありません。これで Windows 98 セットアップ終了後の設定は 完了です。

- メモ ソフトウェアパワー OFF 機能とは、電源ボタンを押した時、Windows を終了し、電源を OFF にする機能です。
 - 1. 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
 - 2. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOSプロンプト」をクリ ック

3. MS-DOSプロンプトから次のように入力する

COPY Q:¥WIN98¥POWEROFF¥NECPOWSW.EXE C:¥WINDOWS [Enter] COPY Q:¥WIN98¥POWEROFF¥NECPOWSW.VXD C:¥WINDOWS¥SYSTEM [Enter] EXIT [Enter]

 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックし、 「名前」に「NOTEPAD C:¥WINDOWS¥SYSTEM.INI」と入力し、 「OK」ボタンをクリック

メモ帳が起動し、SYSTEM.INIが表示されます。

- 5. [386Enh]セクションに「device=necpowsw.vxd」を追加する
- 6. [PowerOff]セクションを作成し、「Machine=1」を追加する
- 7. 「ファイル」メニューの「上書き保存」をクリック
- 8. 「ファイル」メニューの「メモ帳の終了」をクリック
- 9. 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリック
- 10. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

以上で Windows 98 セットアップ終了後の設定は完了です。

12.Windows NT 4.0 を利用する

『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデル)』「PART3 他の OS を利用する」の「Windows NT 4.0 を利用する」をご覧ください。

13.トラブル解決Q&A

『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデ ル)』「PART4 トラブル解決Q&A」の「画面の設定を変えようと したら・・・」の手順を行う場合は、次のように読み替えてくださ い。

「ディスプレイの省電力機能が設定できない

ディスプレイの省電力機能は、「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の「画面」を開いて設定します。

パソコンと別売のディスプレイを使っているときは、ディスプレイ が省電力機能(パワーマネジメント機能)に対応しているか確認し てください。

省電力機能(パワーマネジメント機能)に対応していないディスプ レイを接続しているときは、ディスプレイの省電力機能は設定でき ません。

セットモデルのディスプレイは、省電力機能に対応しています。 別売のディスプレイを使うときは、ディスプレイに添付のマニュア ルをご覧ください。

「ディスプレイの詳細プロパティ」にディスプレイの種類は表示されていますか?

「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の「画面」 をダブルクリックして、「ディスプレイの詳細」タブの「詳細プロパ ティ」ボタンをクリックします。「ディスプレイの詳細プロパティ」 の画面の「モニター」タブに、「モニター不明」と表示されていると きは、省電力機能が使えません。セットモデルのディスプレイの種 類は『活用ガイド ハードウェア編(Windows 98)』「PART1 本体 の構成各部」の「ディスプレイ」にしたがって設定してください。 別売のディスプレイについては、ディスプレイに添付のマニュアル をご覧ください。

「コントロールパネル」の「パワーマネジメント」を確認してくだ さい。

65

「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の「パワ ーマネジメント」をダブルクリックし、「電源のプロパティ」の「パ ワーマネジメント」タブの「Windows でコンピュータの電源管理を する」をチェックしてください。ここがチェックされていないと、 Windows 95 で電源の管理ができません。

「ディスプレイの種類が指定されていません...」というメッセージが表示 される

「ディスプレイの詳細プロパティ」にディスプレイの種類は表示されていますか?

「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の「画面」 をダブルクリックして、「ディスプレイの詳細」タブの「詳細プロパ ティ」ボタンをクリックします。別売のディスプレイをお使いの場 合は、「ディスプレイの詳細プロパティ」の画面の「モニター」タブ に、「モニター不明」と表示されることがあります。

この場合は、「変更」ボタンをクリックし、「デバイスの選択」画面 で使っているディスプレイの種類を指定してください。

表示できるはずの高解像度を選べない

別売のディスプレイでは、プラグ&プレイ(DCC)対応ディスプレ イでも、ディスプレイの種類によっては、高解像度(1280×1024 ピクセル)など、サポートしている表示モードの一部を選択できな いことがあります。

次の操作で解像度が選択できるようになります。
1. ディスプレイを接続し、Windows 95 を起動する

起動時にディスプレイが検出されたことを表すメッセージが表示さ れる場合もあります。

- スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」の「画面」をダブ ルクリックして、「ディスプレイの詳細」タブをクリック
- 3. 「詳細プロパティ」ボタンをクリックし、「モニター」タブをクリック
- 「オプション」の「プラグアンドプレイモニターを自動的に検出する」チェックボックスをクリックしてオフにする
- 「OK」ボタンをクリックし、順に「OK」ボタンをクリックして、コントロー ルパネルを閉じる
- 6. 「スタート」ボタンをクリックし「Windows の終了」をクリック

「Windowsの終了」の画面が表示されます。

7. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

Windows が再起動します。

- 8. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の「画面」をダブ ルクリックして、「ディスプレイの詳細」タブをクリック
- 「詳細プロパティ」ボタンをクリックし、「モニター」タブをクリックして、 「変更」ボタンをクリック

間違ったディスプレイが選択されていた場合、「すべてのデバイスを 表示」にチェックを付けると、同じ画面を表示することができます。

10. 「製造元」でディスプレイの製造元を選び、「モデル」でディスプレイの 種類を選ぶ ディスプレイの一覧に、接続したディスプレイの種類が表示されな いときは、「製造元」で「(スタンダードモニター)」を選び、「モデ ル」で接続したディスプレイがサポートしている解像度を選びます。

- 11. 「OK」ボタンをクリックし、「閉じる」ボタンをクリック
- 12. 「OK」ボタンをクリック
- 13. Windows を再起動するようメッセージが表示されるときは、他のアプ リケーションが終了していることを確認して「はい」ボタンをクリック

再起動後に、高解像度を選べるようになります。



ご利用にあたって

PC98-NX >U-x Mate NX

Windows 95 インストールモデル

第三版 1999年1月 NEC P



ってのマニュアルはエコマーク認定の 再生紙を使用しています。